

# 令和4年度 岩手県立花泉高等学校経営計画

校長：嶋 隆

1 現状把握及び将来展望	(1) 学校に対するニーズ	児童生徒 ・安全安心の確保 ・基礎学力の向上 ・進路希望の実現 ・学校行事の充実 ・特別活動の充実	保護者 ・安全安心の確保 ・基礎学力の向上 ・基本的生活習慣の確立 ・進路希望の実現 ・学校情報の提供	地域住民 ・地域に貢献する人材の育成 ・地域行事への積極的な参加 ・魅力ある学校づくり	他（進路先等） ・基礎学力の向上 ・ソーシャルスキルの向上 ・職業観の育成
	(2) パートナーとの関係	児童生徒 ・個に応じた指導体制の確立 ・学校行事や部活動等特別活動の充実	保護者 ・学校情報の提供 ・学校行事等への参加	地域住民 ・地域行事等への参加 ・地域課題への取組 ・地域資源の活用	他（進路先等） ・企業訪問、職場体験等の実施 ・進学指導体制の確立
	(3) 学校に影響を与える変化	・新型コロナウイルス感染症の影響 ・学力未定着の生徒や特別な支援を必要とする生徒の増加 ・中学校卒業予定者の減少 ・持続可能で活力ある地域社会の構築と地球規模の課題への対応			
2 校訓・教育目標		校訓：知行合一 「実行・実践を伴う知識・思考」  教育目標： (1) 幅広い知識と教養、真理を求める態度を身につけた生徒を育成する (2) 豊かな情操と道徳心を持ち、心身の調和のとれた生徒を育成する (3) 進んで働こうとする意欲を持ち、社会に貢献できる生徒を育成する (4) 伝統と文化を尊重し、国と郷土を愛する心を持った生徒を育成する			
3 目指す学校像	(1) 今年度の重点目標	重点目標		達成指標	
		ア 主体的な学習態度を育成し、基礎学力を習得させる学習指導		・自分は積極的に授業に取り組んでいる 【85%以上】	
		イ 基本的生活習慣の確立と自他を尊重する心を育成する生徒指導		・服装・挨拶・マナーは高校生としてふさわしい 【90%以上】	
		ウ 将来を設計する能力を身につけさせる進路指導		・能力や適性を踏まえた進路指導を行っている 【95%以上】	
		エ 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止		・いじめのない学校づくりに努めている 【85%以上】	
		オ 家庭との連携と地域貢献活動の推進		・積極的に地域との交流を図っている 【90%以上】	

3 目指す学校像	(2) 取組方針	<b>ア 主体的な学習態度を育成し、基礎学力を習得させる学習指導</b> (ア) 創意工夫を生かした特色ある教育課程の編成 (イ) 「見通し」「課題解決」「振り返り」を意識した「分かる授業」の実践 (ウ) 授業改善につながる観点別評価の実施と教務内規の整備 (エ) 自主的な学習姿勢の確立と家庭学習の内容の充実 (オ) 地域や社会の課題解決に向けた探究学習の推進（花高魅力化プロジェクト） (カ) ICTを活用した教育環境の充実（COREハイスクール・ネットワーク構想）
		<b>イ 基本的な生活習慣の確立と自他を尊重する心を育成する生徒指導</b> (ア) 服装、挨拶、マナー等の社会生活の基本となる生活習慣の確立 (イ) 生徒の自主性に基づく、社会環境等の変化に対応した校則等の再検討 (ウ) 全員が主役となる学校行事や特別活動を通じた自己肯定感の育成 (エ) 自主的・自発的な部活動の推進と適切な指導体制の確立 (オ) 情報モラル教育を通じた規範意識の醸成と情報活用能力の育成
		<b>ウ 将来を設計する能力を身につけさせる進路指導</b> (ア) 面談等による生徒理解に基づいた丁寧な進路指導の推進 (イ) ガイダンスの実施や適切な情報提供による進路意識の醸成 (ウ) 外部機関と連携したキャリア教育の推進（花高魅力化プロジェクト） (エ) 適切な進路目標設定のための模試・検定等の活用
		<b>エ 生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」の推進（未然防止）</b> (ア) 生徒指導検討委員会を活用したいじめや問題行動等の未然防止と適切な対処 (イ) 教育相談の充実と仲間づくりトレーニングによるソーシャルスキルの向上 (ウ) 新型コロナウイルス感染症対策を含む健康教育・安全教育の充実 (エ) 防災教育・復興教育を通じた自他の命を守り行動する態度の育成
		<b>オ 家庭との連携と地域貢献活動の推進</b> (ア) 保護者と連携したPTA活動の充実 (イ) 花高魅力化プロジェクトによる地域理解の促進 (ウ) 積極的な情報発信と同窓会や外部機関等地域との連携 (エ) ボランティア活動等への積極的な参加

